

3月10日

第5号

第3学年
2016年6月2日(木)

充実の6月！修学旅行テーマ決定

歴史を感じろ！
～色あせない思い出は青春の1ページ～

待ちに待った修学旅行も来週となりました。実行委員を中心に事前研修会を実施したり活動計画を練ったり、準備も進んでいます。学級や実行委員の話合いからテーマが決定しました。「歴史を感じろ！～色あせない思い出は青春の1ページ～」。

鹿嶋を離れ、普段の学校生活では味わえないことも学び、成長してきます。出発までも、事故やけがに注意して、健康で出かけたいと思います。マスクをつけている生徒は、自己管理をしっかりして、体調を整えましょう。

修学旅行中も、3学年は「しあわせ」を意識し、しっかりと安全に生活します。生徒の笑顔とお土産話を期待していきましょう。

し 親 切 礼儀正しく 人にやさしく 鹿中生のプライド
あ ありがとう 修学旅行に行けること 家族 仲間へ感謝
わ 分かち合い 京都の地で分かち合う 同じ時 同じ思い
せ 選 択 マナーやルールを絶対に守るという正しい選択

お願い

6月7日(火)登校時に、先に宿に送る荷物を持ってきてください。場所は格技場です。安全に注意し時間にゆとりをもって登校してください。荷物は一人一つです。また、当日は大型バス駐車のため、正門を閉じます。ご理解とご協力をお願いします。

news!

→ 事前研修会で新幹線の乗り方の練習
→ 学年朝会は学級委員が司会を務めます



コミ英にマイケル先生の友達アンドリュー先生がオーストラリアからゲストティーチャーで↑ ちょぼクラブのゴミ拾い↑

**修学旅行
実行委員**

実行委員長 田口ひかり
長尾空翔／安成弾／阿部紬／田邊マリア
辻野陸駆／橋口永羽／浅井夏海／渡邊彩
秋元和哉／若松和禎／鈴木葉／中村夕愛
鈴木智成／谷口大樹／深谷もも／谷田川日菜
東峰海翔／石原颯星／遠峰凜



チーム鹿島中のスタッフ紹介 その5

質問事項

①星座 ②行ってみたい場所は ③あなたの一番幸せなときは
④みなさんへのメッセージ

佃 二三子

つくだ ふみこ

養護教諭



①やぎ座 ②屋久島(神秘的、大自然の中でリフレッシュしたい) ③家族が元気で健康で、愛犬(マルチーズのあんず)を抱っこしている時 ④心身ともに成長の大きな時期(思春期)を育てている保護者の方々、また生徒のみなさん、毎日忙しい日々を送っていると思いますが、家庭内での会話、なごやかな時間を大切に、健康に気をつけて乗り切っていくて下さい。



6月

衣替えでさわやかにスタートした6月。今月は卒業生を迎えて進路説明会があります。1日には実力テストも行われ、入試への意識、学習への意欲の高まりが感じられてきました。備えあれば憂いなし。

6/1	水	実力テスト／衣替え	16	木	
2	木	コミ英特別授業	17	金	進路説明会
3	金	お客様来校	18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	ちょぼクラブ／諸費再引落日
6	月	ちょぼクラブ	21	火	学年朝会
7	火	学年朝会／修学旅行荷物送り	22	水	期末テスト
8	水	修学旅行	23	木	期末テスト／生徒フォーラム
9	木	修学旅行	24	金	
10	金	修学旅行／諸費引落日	25	土	
11	土	英語検定	26	日	
12	日		27	月	ちょぼクラブ／卒業アルバム全体写真撮影／県東地区総体激励会
13	月	ちょぼクラブ／あいさつ運動／委員会	28	火	学年朝会
14	火	学年朝会	29	水	県東地区総体
15	水		30	木	県東地区総体

☆6月分の諸費は10,000円です。振替手数料が10円かかります。

☆ちょっと一息☆



『Nの中学生日記』その8 ～涙の総体編～

県東地区総体も1ヶ月後に迫っています。3年間の総まとめ、いよいよ大詰めです。ベストを尽くし、鹿島中生の誇りを胸に活躍してきてほしいです。自分を信じ、仲間を信じよ。

先輩、がんばって！祈るような気持ちで応援し続ける1・2年生。高松緑地公園のテニスコート。3年生の最後の総体が行われていた。勝ち進んでいた先輩たちは、接戦続き。緊迫した試合を、声が枯れるまで応援していた。一本取っては一本取られ、また取り返す。あ、リードされた。はなされた。先輩の目から涙がこぼれた。「何をやっているんだ！」先生の大きな声が響く。ゲームをとられ、チェンジサイドで先輩たちが走ってきた。先生が先輩たちにげきを飛ばす。すごい勢いだ。先生が怒っているのは、試合中なのに先輩が泣いていたからだ。泣くという事はもう、自分に負けている。自分に勝てないものが相手と戦えるか。試合は終わっていない。弱気はどうするんだ。泣くな。気を張れ。しっかりと。自分のボールを打て。打ち続ける。戦うのは自分だ。コートに戻った先輩は、歯を食いしばり、ボールを追った。ボールを打った。先輩たちは、勝った。うれしかった。自分が試合に勝ったかのようにうれしかった。県大会に行ける。先輩、ありがとう。みんなが喜んだ。これを支えてきたのは厳しい練習。本当につらい日々だった。試合じゃなくて練習で泣け。そんな練習を乗り越えてきたからだった。チーム全員でやってきてよかった。しみじみそう思う中学2年の6月だった。

つづく